2019年度　調査研究費申請要項

1. 目的  
調査研究費は、バレーボールに関する研究に対して助成を行い、研究の促進を図ることを目的とするものである。  
2. 採用件数・助成額  
2019年度の募集件数、助成額は以下の通りである。  
採用件数 若干数 助成額 1件 15 万円(上限)  
3. 研究テーマ・内容  
研究のテーマ・内容はバレーボールに関する内容とする。また、あらかじめ研究テーマ・内容を設定して募集する場合もある。ただし、2019年度については、特に研究テーマ・内容を設定しない。  
4. 申請資格  
日本バレーボール学会会員の個人またはグループとする。  
5. 申請手続  
『調査研究費申請書様式』に必要事項を記入し、申請期限までに以下のメールアドレスに、メール添付で送信すること。  
(1) 申請期限 **2019年1月11日 ( 金 )( 必着 )**  
(2) 申請書の送信先 E-Mail: tanakah@ic.daito.ac.jp  
〒 355-8501 埼玉県東松山市岩殿 560  
　　　　　　　　大東文化大学 スポーツ・健康科学部  
　　　　　　　　日本バレーボール学会総務委員長 田中博史 宛  
TEL.0493-31-1557 FAX.0493-31-1561  
6. 申請手続き上の注意  
(1) グループで申請する場合、研究代表者が申請者となること。   
(2) 研究代表者を含め、共同研究者の全員が、2018年度までの年会費を納入済みであることを確認して申請すること。未納の会員名が記載されていた場合は、無条件で選考対象から除外する。なお、特別会員(顧問等)については、その限りではない。  
7. 調査研究費助成の決定  
(1) 選考は、選考委員会での結果を受け理事会にて決定する。   
(2) 選考に際しては、研究計画・方法の具体性、研究組織の適切性などを考慮するとともに、日本バレーボール学会の知的資産として共有できるものを優先する。   
(3) 選考の結果は、総会にて報告され、その後、文書またはメールで通知する。  
8. 研究成果の報告等  
(1) 研究期間は、2019年4月1日~ 2020年3月末日までとし、研究代表者は、その研究成果を翌年度発刊予定の機関誌『バレーボール研究』に投稿しなければならない。なお、投稿に際しては、原則として、日本バレーボール学会大会での発表を前提とする。   
(2) 研究代表者は、調査研究費の決算報告書を、研究期間終了後の翌月末までに、日本バレーボール学会に提出しなければならない。   
(3) 研究成果の発表にあたっては、日本バレーボール学会調査研究費助成に基づくものであることを明記すること。